

# 令和6年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和5年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市出産・子育て応援事業			事業番号	014-138
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度	令和 4 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業実施要綱、堺市出産・子育て応援給付金支給事務実施要綱						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	子ども育成課・各区子育て支援課・各保健センター					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	妊娠届や出生届を行った妊産婦	対象数	約11,100	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできる環境を整備する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費や子育て支援サービス等の利用の負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を一体的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届出時…アンケートと面談を実施後、申請した妊婦に出産応援給付金5万円を支給。</li> <li>・妊娠8か月頃…アンケートを実施し、面談希望者に保健師・助産師等による面談を実施。</li> <li>・出生後…生後4か月までに実施する乳児家庭全戸訪問にて面談を実施し、申請のあった子どもの養育者に子育て応援給付金5万円を新生児1人につき支給。</li> </ul>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	[図表: 定性的な成果目標の達成状況]					
	伴走型相談支援を行った妊産婦のうち、支援が必要な家庭に適切なサービス提供につなげる	[図表: 定量的な成果目標の達成状況]					
	当該目標を設定した理由	妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じることで必要な支援につなぐことができるため					
	目標に対する実績	伴走型相談支援にて、支援が必要な家庭に適切なサービスを案内。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	妊娠届出時と出産後の面接実施率	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		目標値	100	100	100		
		実績値	86	98			
達成率	86%	98%					
	当該指標を選定した理由	経済的支援含め本事業を利用することで一体的支援につなげることができるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	全ての妊婦・子育て家庭が事業の対象となっているため。					

## 令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市出産・子育て応援事業	事業番号	014-138
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	311,572	620,580	773,281	601,099
13 財源内訳	国支出金	210,336	409,921	512,108	396,380
	府支出金	50,617	105,328	130,586	102,355
	市債				0
	その他 ( )				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
	一般財源		50,619	105,331	130,587
14 人件費 (b)	0	3,360	5,320	5,320	5,740
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	314,932	625,900	778,601	606,839

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R5	R6	決算	予算			R5	R6	決算	予算	
16 事業費内訳	扶助費 (妊娠・子育て応援ギフト)	R5	決算	735,200	122,534		R5	決算			
		R6	予算	575,000	95,834		R6	予算			
	消耗品費・印刷製本費	R5	決算	165	50		R5	決算			
		R6	予算	944	238		R6	予算			
	通信運搬費・手数料・筆耕翻訳料	R5	決算	640	192		R5	決算			
		R6	予算	4,232	1,060		R6	予算			
	報酬・手当・旅費	R5	決算	37,243	7,801		R5	決算			
		R6	予算	20,923	5,232		R6	予算			
	共済費	R5	決算	33	10		R5	決算			
		R6	予算	0	0		R6	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		令和4年度	令和5年度
17 ① 出産・子育て応援給付金支払い件数	件	5,982	14,704
② 上記①にかかる年間経費	千円	314,932	778,601
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	52,647	52,952
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和4年度に比べ、遡及支給の増加等により支給件数及び事業費が増加しており、単位当たりの年間経費は同等となっている。妊娠届出時と出産後の面接実施率が向上しており、経済的支援を含め、当該事業の利用により、一体的支援につなげることができている。
----	---

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即応した必要な支援につなぐことで、経済的負担の軽減や、安心して妊娠・出産、子育てができる環境整備に寄与している。
----	---